

閉所特別号

ふ れ あ い

題 字 辰巳 静 兄

第99号

発行日 平成25年10月吉日

発行人 大田 和人

東大阪養護老人ホーム 編集委員会

東大阪市上六万寺13番47号

東大阪養護老人ホーム 072-984-6548

E-MAIL hoy@gaia.eonet.ne.jp

http://www.osj.or.jp/higashiosaka/

ご挨拶

(閉所にあたり)

東大阪養護老人ホーム
所長 大田 和人

43年間と長きに渡りお世話になりました上六万寺町から、今年の12月に新上小阪地区へ移転するに際しまして、今回の広報誌はいつもよりページ数を大幅に増やしまして、多数の関係者や職員の思い出話・エピソードなどを掲載しています。

さて私も平成23年4月から勤務させていただいておりますが、楽しいこととやしんどいこと、またびっくりしたことや嬉しかったことなどいろいろなことが思い出されます。

中でも印象に残るのはやっぱり当地の素晴らしい環境です。最寄駅から登り坂が続く山の中腹に位置するということで若干不便な面もありますが、広大な敷地に四季折々の花が咲くなど、自然に恵まれていますので、空気がきれいで気分も爽快になります。また西側に広がる大阪平野の眺めは、夜景はもちろんです。日中も六甲山系から港大橋まで遠望でき、一見の価値があります。

あと、地域の方々が親切で温かかったことです。行事やさまざまなクラブ活動、ボランティア等でお世話になっただけでなく、まれにご利用者の方が施設周辺で気分が悪くなったり、道に迷い困っている際など、施設にご連絡していただいたり、わざわざ連れて帰ってくださったということもありました。その他いろんな機会、場面で助けていただいたり、盛り上げていただいたりと大変お世話になりました。本当にありがとうございます。

今後は新しい環境の中でご利用者さんの生活が始まります。私たち職員も新上小阪地区の一員として周りの方々と交流を図りながらより良い施設を目指して運営を行って参りたいと思います。最後になりますが、どうぞ今後も関係各位皆様の温かいご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



東大阪養護老人ホームの歴史

..... 東大阪養護老人ホーム 43年のあゆみ

- 昭和46年 4月** 前身は社会福祉法人 佐野長生会 佐野長生院養護老人ホーム（東大阪市俊徳町所在）であったが、建物の老朽化及び俊徳道駅前の再開発等の理由により、大阪府が昭和46年4月1日に現在地（東大阪上六万寺町13番47号）に「東大阪養護老人ホーム」として新築移転し、大阪府の委託を受け、社会福祉法人大阪府社会福祉事業団が運営
- 昭和53年10月** 在宅老人給食サービス事業を開始
- 昭和58年 3月** 在宅老人給食サービス事業を終了
- 平成11年 8月** 居宅介護支援事業を開始
- 平成16年 1月** ホーム断酒会を発足
- 平成16年 2月** ホームヘルパーステーション「ふれあい」を開設
- 平成17年 4月** 大阪府から土地、建物の譲渡を受け、自主運営
- 平成18年 4月** コミュニティソーシャルワーカー事業「いきいきネット相談支援センター」を開設 介護予防訪問介護事業を開始
- 平成18年10月** 外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業を開始
- 平成23年 3月** 創立40周年記念事業として「アルコール関連問題と養護老人ホームの役割」講演会シンポジウムを開催
- 平成25年12月** 東大阪市新上小阪へ移転

..... 施設の概要

入 所 定 員	150名
規 模	敷地面積 7031.93 m ²
	建物延面積 2826.12 m ²
	建物構造 鉄筋コンクリート造 2階建（一部平屋建）
所 在 地	〒579-8062 東大阪上六万寺町13番47号
電 話	072-984-6548
施設へのアクセス	近鉄奈良線「瓢箪山」駅下車 徒歩30分

思い出

東大阪養護老人ホーム 副施設長 伊藤 泉

近鉄電車の瓢箪山駅からとこと山に登ること25分、最後の坂道が険しくて赤い屋根の施設がみえてきた頃にはっとした気持ちとともに汗びっしょりになります。

私は、当法人で採用されてから最初の勤務地がこの東大阪養護老人ホームでした。約30年前のことです。

当時のことを思い出すと、全室が畳部屋で利用者様はみなさんが布団の上げ下ろしを自分ですべてしておりクラブ活動や行事が盛んに行われていました。

毎年大型バスで行く一泊旅行ではたくさんの利用者様が参加され、職員は補助席で付き添ったものでした。湯村温泉に行ったときは、元芸者さんだった利用者様の粋な三味線で歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごしたことが思い出されます。

また、秋の運動会では利用者様対職員の対抗合戦の綱引きをして、本気で引っ張ったものでした。

陶芸クラブでは、土練りから本焼きまでを利用者様がおこなって、私もまがったすごく重たいお茶碗や変形した味のあるぐい飲みを作り、今でも使っています。

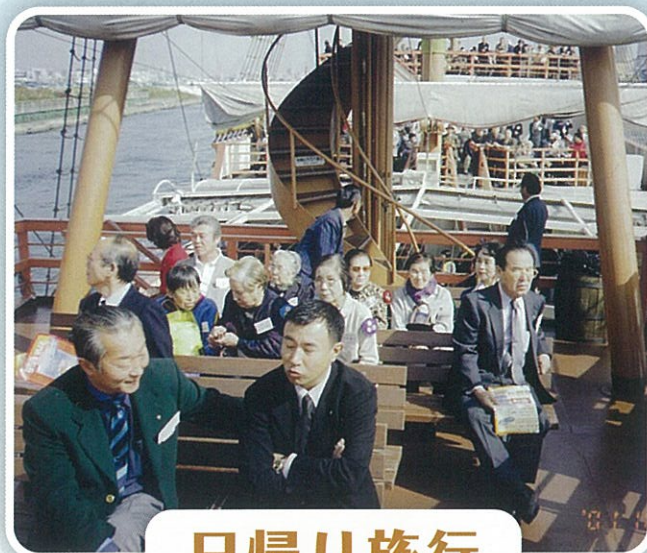
ハイキングクラブでは、遠く京都の嵐山を散策しトロコ電車に乗って帰りました。若かった私も健脚な利用者様についていくのが精いっぱいでした。

あのころからずいぶん経ちました。再びの配属となった2年前、以前から入所されている利用者様に温かく迎えられて、昔話で懐かしい想いをすることがあります。

サービスの内容もずいぶん変わりましたが、利用者様への想いは昔も今も同じです。

施設の桜や銀杏を見上げながら懐かしい思い出が写真のコマのように浮かんできます。





日帰り旅行



布団たいこ



運動会



一泊旅行



観桜会



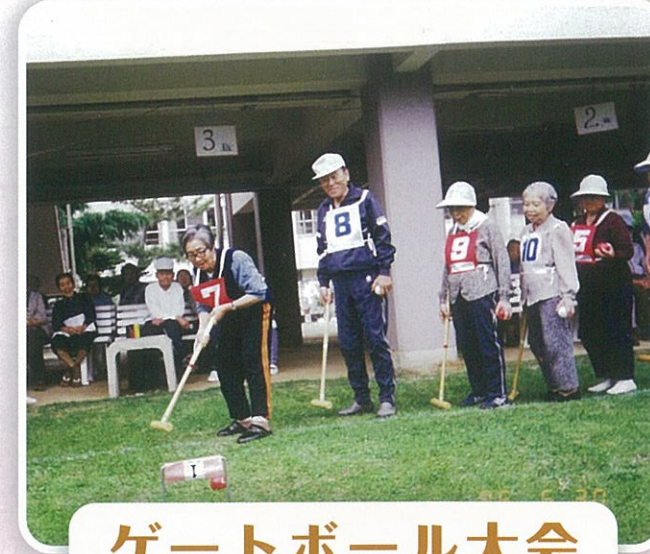
ハイキング



地域とのふれあい



盆踊り



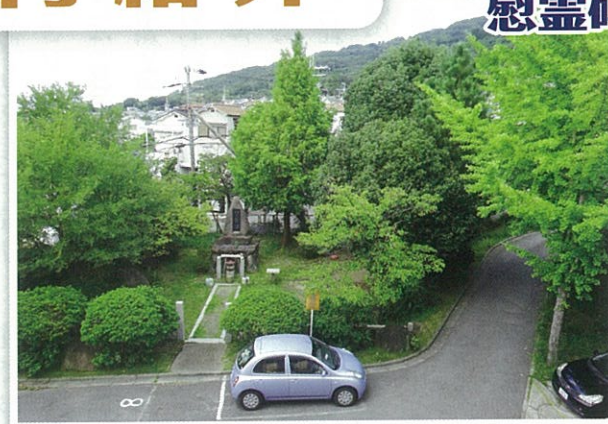
ゲートボール大会

施設内紹介

中庭



慰霊碑



いこい



共用スペース



食堂



面会室



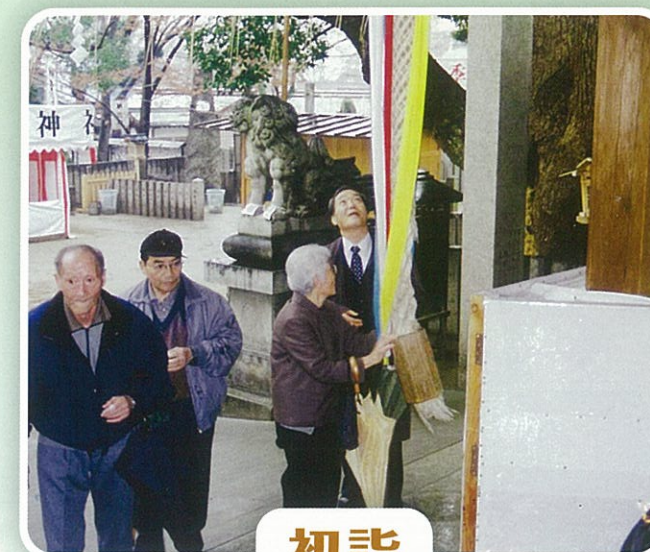
医務室



喫茶 花のれん



節分



初詣



クリスマス会



敬老祝賀会



ひと言

上六万寺自治会長

森川 賢一

私が中学生の頃、学校にプールがなかったので夏休みになると毎日山池で泳いだり、山池の近くの木でクワガタ、カブトムシ取りをして遊びました。

帰りにはお腹がへったので葡萄をとって食べながら帰ったところシャツに葡萄の汁がついていたので母親によく叱られました。

その思い出場所が今、現在の東大阪養護老人ホームの場所であり、付近の場所でした。

嘱託医

森田 俊二

記憶に深く残っており、まずのは春の季節、桜の花の時期で、その満開の時施設に足を踏み入れますと目に映る桜花の光景は実に素晴らしく舌筆に尽くし難いものがあり、感銘を受けました。また、その落花のあとに空虚さにも心をうたれておりました。

施設の移転後はその光景も見られなくなると思うと一抹の寂しさと共にその行末を案じている次第です。



上六老人クラブ 菊田 作治

日頃は養護老人ホームの各行事に上六老人クラブ委員をご招待して頂き本当に有難う御座います。

春はお花見に夏は盆踊り、秋は敬老会又はバザー等行事に参加させて頂きホームの皆様ともふれあひながら楽しい1日でした。

おでんにたこ焼き、フランクフルト、やきそばも本当に美味しくいただきました。

さて、12月に上小阪へ引越しされること一抹の淋しさを感じております。ホームの皆様お引越された後も健康には充分気をつけられてお元気度過ごされる事、祈願いたします。

第三委員

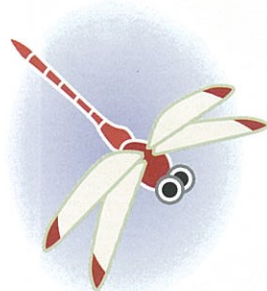
竹沢 喜心

私は以前、枚岡駅近くにあった京阪奈社会福祉専門学校の委員をしていたことから学生実習で当ホームにお世話になったご縁で苦情解決第三者委員を依頼された。しかし、現在入所されている方々から相談を受けるという方法で月1回相談日をもうけていただき相談についてその内容をホームの担当者に対処していただいている。

俳句クラブ

藤枝 里美

俳句クラブ担当の先生のお供をしてこのホームに参りましたのが50代、そんな私も八十路近くなりその間何人もの所長さん、担当の職員の方、入所者の方々と御縁



が出来ました事大変幸せに存じます。これからも一期一会の思いで俳句と共に一度機会を大切にしたいと思っておりますのでよろしくお願ひいたします。

書道クラブ

中川 敬舟

この老人ホームに来るようになって14、15年になろうかと…。ボランティアをして皆様と楽しく書道を通じてコミュニケーションをとっています。

教える立場ではありませんが教えられる事もあり、これからの出来る限り続けていきたいと思ひます。

華道クラブ 中西 雅代

「好き好き大好き花が好き」いけばなクラブの熱い思いです。集中して何かをつくる喜び、顔は輝きこの上ない至福の中に身を置ける唯一のひと時ではないでしょうか。大胆に生ける人、今日は調子がどうも…このくり返しをくぐり抜けた大きな力、これからはチョッピリ遊びの心持ちでお花を楽しみましょう。

詩吟クラブ 上杉 謙岳

詩吟クラブは40年近く前に私の父がボランティアで詩吟のおけいこを始め以来続けており20年前には大阪の阪堺電車一両を貸切り詩吟クラブの方々を招待して吟道大会をしたのがいよいよ出になっております。



私は5年前より指導させて頂いていただいておりますが、また新しいホームに寄せていただくのを楽しみにしています。

民謡クラブ

白鳥 龍美

「七福神」と言う曲の御稽古の時でした。

弁天様の踊りで、片目ウインクをするのですがその場所になると、笑ったりはずかしがったりで思うようにできず心配しておりましたが、いざ発表の時には皆さん色っぽくウインクができて見事に「七福神」になりました。おられました。目出度い思い出になりました。

東大阪断酒会文化部長

三牧 敏郎

高齢者のアルコール問題への取り組み

平成16年1月より東大阪養護老人ホーム内で断酒例会を始め、職員の方の協力により例会出席には多数の方が毎回出席されています。また、明日からホームの仲間と共に「一日断酒例会出席」で頑張っていきます。今後ともよろしくお願ひいたします。

枚岡カトリック教会

石原 末男

この度は新上小阪への移転おめでとうございます。ホームにボランティアとして出入りさせて頂くようになって四年になります。観桜会、盆お

どり クリスマス会、石切神社へのお参り等たくさんのお思い出がありました。又、プルタブ、エコキャップを集めて頂きありがとうございました。

はだしの会

檜垣 綾子

一杯のコーヒーから喫茶室で皆様とお話をする機会を得て生活の知恵を沢山頂きました。

無口なAさんには中国語を教わりました。私の発音が悪いといつて「そうじゃないがな！違うがな！」と笑われます。一回に一分たらずの時間でしたが、五つ程の言葉を習いました。歳ふりて寄り住む人の異国語に丸三年の抑留を知る。

喫茶ボランティア

下野 淑子

喫茶室から見える銀杏の大木。

秋の青葉の素晴らしさと黄色の絨緞にもいつも感動をもらっていました。二つの銀杏もホームでの数々の出会いと別れを黙って見たことでしょうか。今度の皆様との別れを知っているのでしょうか？新しい土地での皆様方のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

喫茶ボランティア

田口 かとり

週一回、喫茶のボランティアをさせて頂き十年の月日が流れました。その間多くの方々とお知り合いになりました。行事にも参加致しました。観桜会での

カラオケ夏祭りの河内音頭などたくさんのお出をありがとうございました。

ボランティア
ハーモニカクラブ

小川 ふじ子

約12年前にハーモニカクラブとして発足し以来、月2回の歌声の伴奏とホームの行事に参加させて頂きました。特に観桜会で満開の桜の下での演奏と歌声は今もすぐ蘇ります。

又、近くの自治会や布来里の舞台等、クラブ員と園外での演奏は地域の皆様にも趣味を持つことの大切さをアピール出来たのではと思っています。たくさんのお楽しみを有難うございました。

美容

南 政子

長い歴史に私達が係わる事ができ施設利用者様からとても元気なパワーを頂いています。

施設スタッフ協力も元々、とても楽しくカットさせて頂いて頂いています。また初詣に御一緒にさせて頂いた時も自由に動く姿を見守りながら感動していました。

理容

木村 雅昭

40年前に当ホームに初めて散発によせていたいた時、明るく開放的な雰囲気、老人ホームという感じがしなかった事を憶えています。僕達を一人前の理容師にしてくれた当ホームが

つくしんぼ会 植田 和子

振り返ってみれば、貴ホームへ金曜の午後シート交換をしに通い始めて10数年になります。夏は汗びっしょりになって作業し、冬は敷ボアシートに掛毛布、掛布団2枚と1ベットのつき寝具の枚数の多いこと。たわいなおしゃべりをしながら手はセッセを動かさなければ30人分の交換は終わりません。

入所の皆様に「いつもありがとうございます」「ご苦勞様」と言っていただけだけで元氣が出てきてボランティアっていいな、なんとも言えない温かい気持ちにさせてもらえます。私達の方こそ、長い間お邪魔させて頂いたきありがとうございます。

今年移転すると聞き少しの寂しさと大きな期待を感じました新しいホームと僕達理道会が共に歩める事を楽しみにしています。今後ともよろしくお願いいたします。

職員OB

荒木 敏

いろんな行事がありました。焼き芋を皆さんと一緒にしたこと。一番の思い出です。

冬の寒い時に焚き火を囲んでさつま芋が焼きあがるまで、ワイワイガヤガヤと賑やかに、たくさんのお笑顔を囲まれて『幸せ』を最も感じられた時間でした。新しいところでも、入居者の皆さんが笑顔で毎日を暮らせるようお祈りしています。

つくしんぼ会 前園 ケイ子

皆さんとお別れの日が近づいて来ました。思い出は月に二回の出会で今日も元氣な顔の皆さんと会えるかなと思うようになりました。また、祭りの日は模擬店もあり生きいきとした表情でとても楽しそうでした。

そんなひと時があり、末永く元氣で毎日を過ごされますよう祈っております。

つくしんぼ会 黒部 寿美子

ホームの方々は生花、習字、民踊、ハーモニカ等などお稽古に励まされているのでいつも元氣を貰っています。又初詣、観桜会、盆踊、ふれあい祭等沢山の行事に参

職員OB

平岡 信生

色んな歴史を背負って入居して来る利用者は1人2畳の4人部屋で共同生活となりますが、当然戸惑いやトラブル、ホームシックになります。私達はその苦しい胸のうちを知らながら結局「まあまあ」と言うしかなく早くホーム生活に慣れていただくまで環境整備をしながら寄り添うだけでした。東

大阪養護老人ホームで10年働き、貴重な体験を多くの出会いをさせて頂きました。有難うございました。

河南 荘

飯島 伸一

私は1年半という短期間の就業でしたが一番印象深いのは平成23年3月6日に行われた「ア

加させて頂き楽しかったです。シート交換に行った時はいつも声をかけて下さり有難うございました。

皆様ピカピカの新築ホームでも益々楽しくお暮らし下さいませ。

美容

神崎 和生

いつも施設長はじめスタッフの方々に大変お世話になります。月に一度とはいえ利用者様の方にも有難い気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございます。以前からお話を聞かせて頂いていたのですが初めて迎えていただいた時の担当の村山さん、スタッフの方からのお言葉、声かけ他今でも忘れない思い出です。もちろん「ひょうたん山」からの景色も変わる事を想えば寂

ルコール関連問題と養護老人ホームの役割」というシンポジウムです。

忙しい中、職員の皆さんとコツコツ準備したこと、多くの関係機関に協力いただいたこと、また当日は多数のご出席があったこと、すべてはすばらしい思い出です。

主任栄養士

林 道子

私の一番の思い出は、赴任して来て初めての行事、観桜会です。和服姿の箏曲ボランティアさん達の琴の音を楽しみながら、八重桜の木の下で手作りのお花見弁当を戴きました。

そのときの桜がとても美しく、毎年楽しみにしていました。今年で見納めです。

陶芸クラブ 降矢 加奈子

私たち陶芸クラブは月1で作陶教室を開きました。季節感のある物をとない頭をひねり風鈴、お雛様等作りました。

無心に作る人、少しお手伝いの必要な人、おしゃべりが主な人、色んな方達の参加がありました。が出来上がった作品を手渡す時は笑顔で帰られました。新しいお部屋の片隅に作品が飾られていたら幸いです。

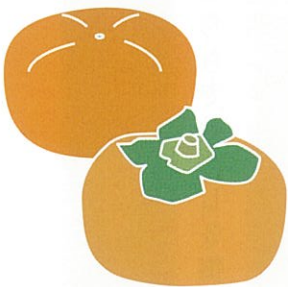


事務職員

田中 昌代

私がこのホームにお世話になって1年半になります。季節を肌で感じる自然いっぱいのおホームでお仕事が出来た事を嬉しく思います。

海遊館へ出掛けたこと、敬老祝賀会等たくさん行事がありました。中でも観桜会での桜はとっても綺麗で来年見れなくなるのは寂しく思います。



介護職員 吉見 章宏

今年の4月に配属となり、介護職として初めてお世話になったのがこちらの施設になります。自然豊かな場所です、活気ある利用者の方々に色々と教えていただきながら、日々過ごさせていただきました。俳句クラブにも参加させていただき作成・選定させていただきました。良かったのも良い思い出です。

看護職員 村田 千寿

このホームで働かせて頂くようになって早十年もの月日が流れました。初めてホームに来て沢山の利用者さんに驚き名前を覚えるのに時間がかかった事、また日々の会話する中で人生の大先輩に沢

山の事を学ばせて頂いた事。看護師としてどれだけの事をさせて頂けたかなと反省したりの10年間だったように思います。今後ともよろしくお願いいたします。

介護職員 山本 麻友美

私が当施設で働き始めて1年半が経ちました。利用者様の笑顔、活気に私自身が元気をもらい日々務めさせていただいております。

移転に際して長年住み慣れた土地を離れ新しい土地での生活に楽しみでもあり不安を抱えておられる事かと思いますが、いち早く不安を解消し安心した生活を提供できるよう精進して参りたいと思います。

介護職員 東山 由起子

ホームで働き始めて1年余りが過ぎました。広い施設とたくさんの方の利用者様という事で戸惑いもありましたが困った時、迷っていた時に利用者様から声を掛けていただき教えていただけることがとても嬉しく心強いことでした。これからは助けていただくばかりでなく利用者様の必要な支援を出来ればと思っています。

介護職員 北河 明香子

広大な土地、自然に囲まれた時にはタヌキ、イノシシが出るような山手ですが以前野菜、庭花、鳥まで飼育され餌を商店街まで買いに出られ

るほど元気で過ごされ本当に楽しい思い出ばかりです。慣れない都会に行かれて一日も早く楽しい思い出がつくれるよう応援しています。

主任介護 庄野 剛史

私は平成24年4月から東大阪養護老人ホームに勤めさせていただいていますが、山の中腹という事もあり、自然が豊かで四季折々の草花も楽しめる素晴らしい環境でした。

夜景もとても綺麗で自転車で駅まで下っていくのが毎日の楽しみでした。新施設でも利用者様に落ち着いていただける環境作りとより良いサービスを提供できるよう努めて参ります。

看護職員 松本 千晶

こちらで勤務し3年が経過しました。

介護施設での仕事が始めての為皆様には色々ご迷惑をおかけした事も多かったと思いますが利用者様にいつも元気を頂きパワーをもらっています。

また、四季折々のすばらしい自然環境の中で仕事が出来た事とても良い思い出となりました。

介護職員 石原 一二三

東大阪養護老人ホームに勤務するようになって1年が過ぎました。春の桜、夏のセミの声、秋のイチヨウの見事な黄色、冬の夜勤明けの風景と四季に囲まれ皆様と生活した場所とももう

少してお別れです。新しい生活が始まるうとしていることへの不安と期待を利用者様方と語り合っている今日この頃でございます。

介護職員 菊田 信子

東大阪養護老人ホームで勤務させて頂いて2年になります。利用者様にも色々と励ましや教えを頂き勉強することが出来ました。

ミニ運動会で汗をかき一緒にゲームに参加させて頂いた事。悩みの相談を受け一緒に悩んだ事、まだまだたくさん想い出があります。利用者様にはお元気で一緒に楽しい日々を過ごさせて頂きたいと思えます。

介護職員 繁田 英美

始めて東大阪養護老人ホームに見学に来た時、抱いていた老人ホームのイメージと違い、利用者の皆さんがイキイキと生活されている事に感激したのを覚えています。お仕事を始めてからも、皆さんに教えてもらったり、助けていただき、嬉しい日々でした。今年に移転し、このステキな山の景色はなくなりませんが、再び新しく人生の出発です。これからよろしくお願いいたします。

介護職員 奥田 理恵

職員になって1年目の思い出は緊張している私に、「職員さん！」と優

しく声を掛けていただいたこと。2年目は遊びりテーションクラブ活動で、利用者様から「また、楽しい内容をお願いするね」「今度、何をやるの?」と話していただいた事です。利用者様とのふれあいを大切にし、これからもより良い介護を目指してがんばっていきます。

介護職員 徳森 祐貴

私が東大阪養護老人ホームに配属になり4年程が経ちました。長いようであつという間の4年間でした。

景色が最高であるこの場所から離れるのは少し淋しい気持ちになりますが、新たな東大阪養護老人ホームに移れる事を嬉しく思います。

今後も利用者の皆様の笑顔を多く見られるよう努めてまいります。

介護職員 福田 順子

東大阪養護老人ホームで最初の5年間は一般家庭でのホームヘルパーで、支援を終えてバイクで施設に戻って来ると回りは緑いっぱい

でほっとし、入所者の方々に「お帰り、お疲れ様」等、労いの言葉を掛けていただき、昨年施設の介護職員となり、今も入所者様からのお声掛けが励みとなり、パワーを頂いています。自然がいっぱいの所から街中へ移転というのは残念ではありますが、新たな一歩を踏み出しましょう。

介護職員 石田 晶子

あつという間の2年間でした。春は桜、夏は蝉しぐれ、秋は銀杏紅葉、冬はぼたん雪と日本四季をすべて味わう事が出来ました。なんとすばらしい職場であつたと今つくづく感謝しています。

介護職員をして未熟な私を暖かく見守って下さった利用者様本当にありがとうございました。

新しい街中のホームに移転し生活環境も変える中、また一つひとつ楽しい思い出を作りあげていきたいと思えます。

介護職員 多地 悦子

みなさま、暑い日が続いていましたがお元気で過ごしましょうか。仕事の大半はお風呂場



平成17年4月から本日まで、3年間の転勤時を除いた約5年6ヶ月を沢山の利用者様と過ごした私にとってお気に入りのホームです。ホームの敷地内にはクワガタ、サワガニ、タヌキが住み、時にはイノシシも出没するような自然豊かなホームから、今後は街中に移ります。しかし、中身はかわらず今後も自立支援を目標に利用者様と共に歩んでいきたいです。

生活相談員 野々村良

7年前この地に越してきた我が家はホームから徒歩10分程のところにあります。坂道を愛犬と一緒に歩いていた時にホームを知りました。広い敷地内にはたくさんの木々があり花があり、自然に囲まれた中でゲートボールを楽しめる方々の姿は、とても和やかでした。これほどの素晴らしい環境で育まれた利用者の方々の絆を新しい施設でも一層深めて行けますようにしたいと思っています。

生活相談員 新保 房子

事務職員 奥田 恵久

今年6月24日よりお世話になっております。まだ短い在職期間です



東大阪養護老人ホームは、緑に恵まれた山手にあり、東大阪の街を一望できる場所にあります。昭和46年に建てられたという事で、落ち着く雰囲気がある建物です。12月から市街地に移転しますが、新しい場所です。皆さんと新しい生活が始められることを楽しみにしています。

事務職員 井上 あずさ

緑が多く自然に包まれた環境の中で心地よく楽しく勤務させていただいております。この環境から離れるのは少し淋しくもありますが、新しい移転先でも楽しく仕事をしていきたいと思っています。

介護職員 Y・R

春夏秋冬いつでも環境に恵まれた生活を楽しめるホームが当ホームです。梅採り野菜の収穫など懐かしい思い出が浮かんできます。緑の木々や花が満開になり眺めたり森林浴もでき住んでいるご利用者様や私達職員も一緒に散歩した事が懐かしいです。職員の異動やご利用者やお客様としてご家族様など本当に何百、何千人もなる出会いに恵まれ私も大成させて頂いたできました。感謝申し上げます。

にいて入浴のお手伝いをさせて頂いています。洗髪・背中を流させて頂き「気持ちええわ、ありがとう！」と聞かされ元気の元を頂いています。これからも心を込めて続けさせて頂きたく思いますので皆様よろしくお願いいたします。

介護職員 中本 恵子

生駒山の麓に隣接されたホーム、きつい坂を1年余り通った。四季を感じる春は桜、夏は緑豊かな森を思わせ、冬は坂が凍結したら行き着けるだろうかと思いが揉める。大阪平野を一瞬目に入る帰りなど環境には恵まれ自然を満喫できるホーム。昨年はノロウイルスで皆一丸となって



終結する経験も味わった。あつという間の一年、介護職としてプロ意識をもたせて頂き、これからも宜しく。駅前賑やかな商店街を少し山へ上がると緑豊かな土地があり、園芸やカラオケなど自分達のペースで楽しんでいる姿がありました。夜の駐車場でタヌキに出会って驚いたり敷地内で猫の親子が寝ている姿をみながら眺めた賑やかな時間が心に残ります。思い出も携えて引越し、これから大切な時間と共に過ごしたいと思っています。

介護職員 中川 明子

看護職員 安並 浩子

初夏、一年前に入職してから大自然あふれる当ホームで四季を感じさせて頂きました。職員の方々ははじめ、入所者の方々に暖かく迎えて頂き、沢山の笑顔を与えてもらっています。入所者の方に「明日は来るのか？」と待っていてくれる事が何よりの励みとなっています。一番の思い出はホームの満開の桜の花が素晴らしい事。移転する事は楽しみな反面、桜とお別れが淋しいです。

主任生活相談員 丸山 浩二

私がこのホームに異動してきたのが2年半前。それから、移転して替えて

が決定しお部屋の設計などにも係らせて頂きました。個室に移ることが決定した時や、外観のイメージ図をお見せした時の利用者の皆様の嬉しそうな笑顔が忘れられません。ぜひとも、新生活をおもいきり満喫して下さい。

主任生活相談員 山脇 竜介

上六万寺町にある東大阪養護老人ホームに来て1年と少しになりますが、長々と続く急な坂道と色々な昆虫が生息する大自然、施設内から大阪を一望できる景色、夜景には驚かされました。そんな中で150名のご利用者様と出会え人生の先輩として多くのことを学ばされた1年となりました。

技術員 佐藤 寿法

東大阪養護老人ホームにお世話になって足掛け5年になります。私の一番の思い出として以前は全く違った仕事をしており、面接にお伺いした時に夜食時間であつたと思う、施設内を案内してもらっている時に食堂の前を通った時に150名の利用者がおられたのでびっくりと今まで見たことのない光景だった。今までの人生の中で150名のお年寄りの方にお会いすることがなかったから、たどびつくりしたことを昨日のように覚えています。



引っ越しに向けて

この慣れ親しんだ緑豊かな場所にある東大阪養護老人ホームから街中に建つ、新たな東大阪養護老人ホームへ移る日が近づいてまいりました。

楽しい気持ちと不安な気持ちを持ちながら、日々過ごしております。毎日、日々の業務に追われながらも引っ越しに向けての準備も並行しておこなう事はとても大変ですが、引っ越し後にご利用者の皆様が喜ばれる姿を想像すると「よし、もっと頑張ろう。」という気持ちにさせてくれます。なにより、毎日ご利用者の皆様からたくさんの笑顔とパワーをいただくことで自然と元気になれます。

この東大阪養護老人ホームは43年という長い歴史の中で、利用者にとってもOBの方々を含めた職員にとってもたくさんの思い出があります。そんな歴史ある施設に少しでも携われることができ、大変嬉しく思っております。今後も利用者の皆様と一緒に多くの楽しい思い出をつくれるような施設にしていきたいと思っております。

利用者の皆様は現在の多床室から個室になり、一人の自由な空間を持てることを楽しみにされ大変喜ばれています。今までは同室の方とちょっとした意見の食い違いや生活感の違いからもめることもしばしばありました。利用者の皆様にとっては自分だけの生活空間がないことに不満を感じておられた方もいらっしゃると思います。

しかし、「個室になるのは少し淋しい、心細い。」といった意見もありました。さらに、長きにわたり温かく見守っていただいていた地域の皆様や緑が多く恵まれたこの上六万寺町との別れを惜しむ方々もおられます。

利用者の皆様、職員ともに43年分の色々な想いをもって移転を迎えることになりますが、一人でも多くの方が「引っ越し出来て良かった。」と思っていただけるよう、より良い施設にしたいと思っております。

今後とも東大阪養護老人ホームをよろしくお願い致します。

編集 広報委員 庄野剛史 徳森祐貴 山脇竜介

